

事前評価調書

I 事業概要																																																			
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良）																																																		
地区名	（一）若宮江南線																																																		
事業箇所	犬山市楽田（楽田団地入り口交差点）																																																		
事業のあらまし	本路線は、国道41号に近接しており、当該交差点北部に位置する工業団地や交差点南部に位置する住宅団地へ向う車両が多い路線である。工場へ出入りする大型車が右折する際に、後続の直進車両の進行を阻害することが多く、渋滞の発生しやすい箇所となっている。このため、右折帯を設置する交差点改良を行い、交通円滑化を図ると共に追突・接触事故の防止を図る。																																																		
事業目標	【達成（主要）目標】 ・死傷事故件数の削減 ・交通円滑化 【副次目標】 （必要に応じて記載する）																																																		
事業費	事業費		内訳																																																
	1.18億円		■工事費 0.8億円、■用補費 0.28億円、■その他 0.1億円																																																
事業期間	採択予定年度	平成25年度	着工予定年度	平成25年度	完成予定年度	平成28年度																																													
事業内容	事業延長L=200m 舗装工1式 防護柵設置工1式 境界工1式 区画線工1式																																																		
II 評価																																																			
①事業の必要性	1) 必要性	・右折車が直進車両の進行を阻害して、特に通勤時の朝夕に著しい渋滞が発生しており、これを解消する必要がある。																																																	
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】 現地調査及び交通量調査を踏まえた上で、前述の通り、現状に課題があると判断されるため。																																																
②事業の実効性	1) 事業計画	事業計画及び実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交差点改良</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">1.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。							H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種区分	調査・設計	←→						用地補償		←→					工事			←→	←→	←→		交差点改良			←→	←→			事業費（億円）		1.2					
			H25	H26	H27	H28	H29	H30																																											
工種区分	調査・設計	←→																																																	
	用地補償		←→																																																
	工事			←→	←→	←→																																													
	交差点改良			←→	←→																																														
事業費（億円）		1.2																																																	
2) 地元の合意形成	平成21年度に地元から渋滞緩和の要望を受けている。																																																		

判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】地元からの要望があり、用地買収が必要となる範囲も僅かであるため。	
Ⅲ 対応方針		
事業実施	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故件数の変化 ・右折車による渋滞状況の変化 		